

みたか環境ひろば 第55号

平成 28 年 4 月 1 日号



環境講座「異常気象と地球温暖化」を3月19日に開催しました。

今年の環境講座は、テレビ朝日「羽鳥慎一モーニングショー」の「ふた天」コーナーにレギュラー出演中の二村千津子さんにお越しいただき、「異常気象と地球温暖化」というテーマでお話いただきました。

異常気象とは、30年に1回以下の確率で発生し得る異常な気象であり、三鷹市では、一昨年に大量の雹（ひょう）が降りました。また、昨年のも雨による鬼怒川の決壊も記憶に新しいところです。このような異常気象は、偏西風の蛇行が大きくなることや、※エルニーニョ・ラニーニャ現象などに起因していることを学びました。

また、地球温暖化のテーマでは、世界の平均気温は、この130年間で約0.85℃も上昇してしまっていることや、日本では、桜の時期が早く、紅葉の時期が遅くなってきていることを学びました。

そして、テレビ等のニュースで流れる注意報・警報の種類や、その内容について詳しく解説していただき、警報等に基づいて、命を守るために、どのように行動すべきかを学びました。

会場は、ほぼ満席で大盛況でした。質疑応答では活気のある意見交換をすることができました。心地の良い笑いも適所に織り交ぜていただき、楽しく学べた環境講座でした。

(福井)



気象予報士の二村千津子さん



※エルニーニョ現象とは、太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸にかけて海面水温が平年より高くなり、その状態が1年程度続く現象です。逆に、同じ海域で海面水温が平年より低い状態が続く現象はラニーニャ現象と呼ばれます。

憩いの空間

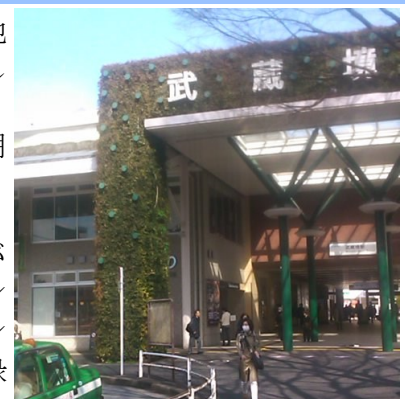
今年は1月初旬まで暖かい日が続き、球根の芽が早々に出てきたり東北地方で桜が咲いてしまったりと、季節の移り変わりが例年より早くなってしまうかと思いきや、その後寒さの戻りがあり、春の訪れが早目ではありますが、季節が丁寧に巡っているように思えます。市内の花も鑑賞する期間が長くなり道端の小さな花がより一層鮮やかに見えます。

ところで、何年か前からJR武蔵境駅の北口にも南口にも緑の大門柱ができ一年中枯れずに葉をつけているのはご存知ですか？今では駅前のシンボリックな存在です。最近では新しく駅アーケードの天井からもグリーンが藤棚のように垂れ下がり、今はまだ小ぶりですがこれから成長し、新緑の頃にはより一層緑が映え、行きかう人の癒しの空間になるでしょう。一駅電車に乗るだけで、お隣の三鷹駅とはまた違った雰囲気が楽しめます。

自宅でも窓辺にグリーンを飾ったり、緑のカーテンを作ったり、憩いの空間を演出するのも楽しみのひとつです。グリーンはシンプルですが長い期間楽しめて思ったよりも浄化効果を発揮してくれます。

また、市役所東側に建設中の三鷹中央防災公園・元気創造プラザにも緑のカーテンが設置される予定ですので、そちらも完成したらぜひご覧になってみてください。

(入江)



三鷹中央防災公園・元気創造プラザ
完成イメージ

花だん整備

西部地区住民協議会には環境部がないので、花だん整備は厚生部が対応しております。部員が少ない中、栄養料理教室・健康増進活動・花だん整備・環境問題研修等やりくりをしながらの活動です。

花だんボランティア活動は、毎月第一金曜日に行っており、花だんボランティアさん3名を含めて7名程度の出席です。暑い夏の水やりは、事務局やお掃除の方たちの協力が何よりも助かっています。

苗を抜いて持ち去られたり、犬のフンに困りコミュニティ新聞に書いたりしたこともありましたが、今はその様なマナー違反はない様です。花だんが来館者に楽しんでいただき、ほっと安らげる場所になるために、引き続き整備を努力して参りたいと思います。

(山下)

クリーンプラザふじみを見学しました。

三鷹市役所の裏手によきによきと立った「えんとつ」、気になっている方も多いのでは？「えんとつ」は、三鷹市と調布市が組織するふじみ衛生組合によって、平成25年に完成しました。施設の正式名称は「クリーンプラザふじみ」ですが、えんとつのニックネームは三鷹と調布の一文字ずつ取って、「三調めのエントツくん」です。なんと「エントツくん」の高さは100メートル、ごみを燃やした排ガスはきれいにしてから空気中に放出しているのです。もくもくと出ている白い煙は「水蒸気」なんですよ。

この施設で行っていることは、①ごみを確実に燃やすこと ②燃えて出るガスをきれいにする ③ごみのおいが外にもれないようにすること ④発生した熱を有効に使うこと です。施設の中はとってもきれいで、ごみを集めたり、燃やしたり、においを取ったりする様子がガラス越しに見えるんです。ごみを燃やした熱で電気も作っています。工夫がたくさん詰まっています。

見学は説明員の方がわかりやすく説明してくれるので、とても楽しいです。説明員の説明を希望される方は、お電話で確認してみてください。どなたでも見学できるのでぜひ申し込んでみてください。ご家族単位でも大丈夫。お申込みは下記からどうぞ。(井口)



ふじみ衛生組合(クリーンプラザふじみ見学受付)

電話 042-482-0781 FAX 042-482-0785

環境掲示板

「おにぎり専用ポーチ作り」	「ペットボトルカバー作り」	「環境展」	「エコミュージカルとエコイベント」
主催：三鷹市 日時：平成28年4月13日(水曜日) 午後1時～3時30分 場所：三鷹市リサイクル市民工房 対象：どなたでも 定員：12人(申込多数の場合は抽選) 料金：無料 申込：4月5日(火曜日)必着で、 往復はがきでごみ対策課まで 申し込む 問合せ：ごみ対策課(内線2536)	主催：三鷹市 日時：平成28年4月27日(水曜日) 午後1時～3時30分 場所：三鷹市リサイクル市民工房 対象：どなたでも 定員：12人(申込多数の場合は抽選) 料金：無料 申込：4月19日(火曜日)必着で、 往復はがきでごみ対策課まで 申し込む 問合せ：ごみ対策課(内線2536)	主催：三鷹市 日時：平成28年6月6日(月曜日) ～6月10日(金曜日) 午前8時30分～午後5時 (最終日は午後3時まで) 場所：三鷹市役所本庁舎1階ホール 内容：環境に関するパネル等の展示 対象：どなたでも 定員：なし 料金：無料 申込：ご自由にご覧いただけます 問合せ：環境政策課(内線2525)	主催：みたか環境活動推進会議 三鷹市 日時：平成28年6月26日(日曜日) 時間未定 場所：三鷹市公会堂 光のホール 対象：どなたでも 定員：650人 料金：無料 申込：詳細は6月5日号広報みた かでご確認ください 問合せ：環境政策課(内線2525)

編集後記

先日、三鷹市主催の省エネルギー講座を受講した。改めて考えることは多いが、人間は文化的な生活を目指そうと大量生産・大量消費の経済活動を行ったきた。その結果、地球環境に大きな影響があるCO2が増大してきた。今更50年・100年前の生活に戻ることはできない。しかし、思うことは「もったいない」という言葉である。この言葉をもう一度見直し、実践してみることが大切なことではないだろうか。同時に自然環境活動に関心を抱くよう努めたい。(平澤)

次回の発行は平成28年7月の予定です。

発行：みたか環境活動推進会議
(愛称 みんなの環境)

連絡先：三鷹市環境政策課

電話 0422-45-1151 内線2523・2524

E-mail:kankyo@city.mitaka.tokyo.jp

本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。